

水沢南自治振興会

■代表者：会長 佐藤 義雄
■人 口：12,192 人（男 5,800 人／女 6,392 人）
■世帯数：5,065 世帯
■拠 点：水沢南地区センター
（水沢区字大鐘町二丁目12番地 ☎0192 7990）
（平成 26 年 7 月 31 日現在）

その後、人口・世帯数の伸びとともに同振興会を構成する町内会も17に増加。現在は、同振興会内に民生福祉、保健体育、安心安全、青少年文教、



地区住民の有志が寸劇チームを結成

水沢公園を「市民の心安らぐ憩いの場」として維持管理していくことを目的に始まった水沢公園バトロール。春から夏の金・土曜日に公園の環境美化をしながらバトロール



自分たちの目で公園の環境を確認します

結 -ゆい-

～ 30の地区振興会による協働のまちづくり実践事例 ～

特色のある地区振興会の事業を紹介するこのコーナー。シリーズ27回目は、水沢区の水沢南自治振興会を紹介します。

水沢南地区は、水沢区中心市街地の南西部に位置し、古くからの農村集落と整然と区画整理された住宅地、外郭市街地が混在している地域です。地区内には、国立天文台水沢や奥州宇宙遊学館、高野長英記念館などの教育文化施設、消防署や県立病院などの救急医療機関、陸上競技場や体育館などの体育施設のほか、市勤労青少年ホーム、水沢公園や見分森公園など多くの公共施設がある文教福祉地区です。水沢南自治振興会は、昭和54年に地区内の12町内会で発足した水沢市南地区町内会連絡協議会が前身。59年には自治省（当時）の「コミュニティ活動推進地区」の指定を受け、同協議会を中心に関係団体が結束して、まちづくりやコミュニティ活動を展開してきました。

コミュニティの5つの部会を設置し、地区の指針である「心豊かに活力あるまちづくり」を目指し、多種多様な事業を展開しています。ここでは、その中の特徴的な事業を紹介いたします。

■安心安全な地域を目指す

「住みよい環境は安心安全な地域づくりから」と考える同振興会。防犯協会や自主防災組織、交通安全協会などの各種団体と連携しながら事業を開催することで、地域全体で安全への認識を深めていくことに繋がるといいます。



防犯と環境整備を兼ねた公園パトロール

特殊詐欺への注意喚起をテーマに開催した「生活安全防犯フォーラム in みなみ」では、地区住民が寸劇を披露。胆江地区の実例を演じて注意を呼び掛けました。また、児童の通学を見守る「あんあんふれあいパトロール」や、小学生と地域づくりについて意見を交わす「あんあん子どもサミット」など、子どもから大人まで多くの人が参加できるよう工夫されています。

■水沢公園環境改善活動

水沢公園を「市民の心安らぐ憩いの場」として維持管理していくことを目的に始まった水沢公園バトロール。春から夏の金・土曜日に公園の環境美化をしながらバトロール

県国際リニアコライダー推進協議会は7月25日、26日の2日間、世界最高水準の放射光施設「Spring-8」がある兵庫県佐用町などを視察しました。このほか、水沢区行政区域協議会では茨城県つくば市の高エネルギー加速器研究機構（KEK）を訪問しました。今回はこれらの視察の様子などをお伝えします。

播磨科学公園都市を視察

播磨科学公園都市は「時間とともに成長する森の中の都市」をコンセプトに設計されました。豊かな自然に恵まれた丘陵地に、世界最高水準の放射光施設「Spring-8」を設置。国内外の科学者たちが日夜研究に打ち込んでいます。その施設を中核とし、行政、教育、医療、観光の各施設が立ち並び、産業用地や住宅用地なども充実。機能的な都市が形成されています。一方、商業・娯楽施設や飲食店などが不足し、住民から



自然と調和している播磨科学公園都市

水沢区行政区域協議会は7月16日から18日にかけて、茨城県つくば市などを訪問する研修を実施。水沢区の行政区域長や地区センター長など59名が、宇宙航空研究開発機構（JAXA）やKEKなどを見学し、最先端科学技術について理解を深めました。KEKでは、ILCに使用される加速器の技術開発を行っている試験施設を見学。電子・陽電子の高密度での衝突や、加速効率の研究について

行政区長がILC実現を見据えて研修

研究者から説明を受けました。参加者は熱心に説明に聞き入りながら、ILCの建設実現に大きな期待を膨らませています。

子どもにも分かりやすい企画展

市立江刺図書館（佐賀克也館長）では、企画展「ILCをもっとよく知ろう！」を開催しています。

この企画展は、夏休み中の児童生徒などにILCに対する興味を持ってもらおうと開催したもの。関連書籍やパネル、地下トンネルイメージ画



楽しみながらILCを学ぶ児童たち

先端加速器科学技術推進 シンポジウム 2014 in 東北 『ILCの日本実現に向けて』

- 日時＝8月23日（土） 午後1時半～4時半
- 場所＝市文化会館（Zホール）「大ホール」
- 講師＝高エネルギー加速器研究機構鈴木厚人機構長、日本創成会議増田寛也座長、先端加速器科学技術推進協議会大型プロジェクト部会山下了 部会長
- 定員＝1,000 人 ※入場無料
- 問い合わせ＝本庁政策企画課 ILC推進室（内線 415）

※放射光…電子や陽電子が磁場で曲げられるとき、その進行方向に放射される電磁波